

Micro Plastics and Environment ゲスト講師による講義

タイトル：

考えよう、海岸から地球の未来！

内容：

毎年 800 万トンのプラスチック（プラ）ごみが海洋に流出しておりますが、海岸に漂着して回収される海洋ゴミはほんの数%程度です。多くは最終的には深海に蓄積し、海の生態系に深刻な影響を及ぼし、温暖化問題と並んで地球の未来に暗い影を落としています。本講座では、海岸でマイクロプラスチック調査を行い、比重実験や顕微鏡観察を通して今の海の現状を学びます。さらにプラごみ問題解決のために開発された各種の「生分解性プラ」の海洋分解性や、プラ分解に貢献する海洋微生物の隠された能力などについて、わかりやすく学びます。

講演者：

■加藤 千明 Chiaki Kato, Ph.D.

ご経歴：

1978 年立教大学院理学研究科修了／1984 年東京大学院農学研究科博士号授与
1978 年ゼリア新薬工業（株）研究員／1988 年米国留学（ノースウェスタン大学・テキサス大学）
／1991 年*JAMSTEC チームリーダー／1999 年東京工業大学客員教授／2006 年立教大学客員教授／2010 年 JAMSTEC 上席研究員／2018 年定年退職・NPO 法人チームくら号代表～現在に至る。

（*JAMSTEC：国立研究開発法人海洋研究開発機構）

■石田 真巳 Masami Ishida, Prof. Ph.D.

ご経歴：

1987 年東京工業大学院総合理工学研究科修了／2003 年東京大学院農学研究科、博士（農学）1984 年東京工業大学研究生／1990 年東京水産大学助手／2003 年東京海洋大学海洋科学部・助手／2005 年同大学・助教授／准教授／2015 年同大学海洋科学系・教授／2016 年同大学学術研究院・教授～現在に至る／2020 年極限環境生物学会・評議員～現在に至る。